

事例紹介

千葉県野田市立 北部中学校

解説教材が授業用プリントに ～コピー＆ペーストでオリジナルプリントの作成～



野田市立北部中学校では、解説教材に先生の一工夫を加えて、授業・予習・宿題など、幅広い用途で利用しています。今回は社会科の武田先生の活用方法をご紹介します。

運用 解説教材をフル活用

eライブラリの解説教材には小中合わせて、5教科で約1,800の単元の要点をまとめた教材が収録されています。

● 授業に合わせて解説教材を編集

社会科では歴史・地理・公民の全ての分野で解説教材を使ったプリントを作成して子どもたちに配布しています。プリントの内容は、**解説文だけのもの、キーワードを穴埋めにするもの、解説の文章を読んで自分の考えを記入するもの**など、授業のねらいに合わせて先生が編集を加えています。

さらに、調べる・まとめる・確認する・ふり返るなど、授業での活用場面に合わせて使い分けをしています。

● ポイントを穴埋め問題に

重要なポイントや語句は、解説教材の文章の内容を穴埋め形式にして配布しています。解説教材の文章は教科書に対応しているため、元の文章をそのまま穴埋めにして利用することができます。

子どもたちは教科書や資料集などから穴埋めの答えを一生懸命調べて書き込んでいくそうです。

『課題を掴む ⇒ 調べながらプリントの穴埋めをする ⇒ まとめる』という授業の流れの中で、効果的に要点を覚えることができます。

● 予習や宿題、定期テストにも！

プリントは授業以外でも単元のふりかえりとして**宿題や予習用**にするなど用途は様々です。また、解説教材の図版を定期テストで利用することもあります。

解説教材からコピー＆ペーストで簡単に作成できるため、短時間で多くのプリントを作成でき、データとして蓄積していくこともできます。

1.モノカルチャー経済

2.さまざまな課題…人

3.課題への対策…ア

1.モノカルチャー経済

- ・ アフリカには、経済を特定経済の国が多くあります。
- ・ モノカルチャー経済である源が売れなかったりしたとん。
- ・ そこで、アフリカの国々でりして、モノカルチャー経

2.さまざまな課題

- ・ アフリカの国々では、都市住地域ができるなどの都市
- ・ また、アフリカでは人口のが十分に取れないと、
- ・ 農地を拡大したことによる環境問題も起こっています

3.課題への対策

- ・ アフリカ諸国が抱える問題を協力して解決するために、2002年にアフリカ連合（AU）が結成されました。
- ・ 先進工業国からの開発援助や、NGO（非政府組織）によるアフリカの民間団体に対する技術指導など、アフリカ諸国の自立に向けた支援が続けられています。

人類の出現

【 人類の進化 】

- ・ 猿人…直立二足歩行によって、()が大きくなり、()を使うことで知能が発達しました。
- ・ 約()～600万年前のアフリカにあらわれる
- ・ 最古=()
- ・ 原人…狩りや身を守るための石を打ち欠いて()石器を作り、()や言葉を使用しました。
- ・ 約()万年前にあらわれた。
- ・ 新人（ホモ・サピエンス）…現在の人類の祖先。
- ・ 移動を繰り返して、世界中に広がりました。
- ・ 約()万年前にあらわれた。

2.旧石器時代

- ・ 打製石器を使い、狩りや()で移動しながら生活した時代＝旧石器時代。
- ・ 原人の出現から、氷期が終わる農耕や牧畜が始まる約()万年前までの時代。

3.新石器時代

- ・ 約()万年前に氷期が終わる、()や牧畜が始まりました。
- ・ この時代を()時代という。()や()石器がつくられた。

【4.大文明】

①()文明 — 川 — 文字()

②()文明 — 川 — 文字()

③()文明 — 川 — 文字()

④()文明 — 川 — 文字()

①と②の地城=()

コジボワール 計102.8億ドル

カカオ豆	24.2%
石油製品	13.0
原油	10.6
その他	38.5

ナイジェリア 計85.7億ドル

原油	70.4%
石油製品	11.3
その他	14.8

南アフリカ共和国 計714.8億ドル

白金	13.1%
鉄	10.8
銅	9.2
石炭	7.7
その他	50.0

タンザニア 計23.7億ドル

金(非貨幣用)	27.4%
貴金属	16.7
その他	42.2

2010年タンザニアは2009年（『世界国勢図会』2012/13年版ほか）

▲ 地理で利用した授業用プリント



● 地図やグラフも自由に使える大活躍

社会科の解説教材には表やグラフ、地図など多くの図版が収録されており、武田先生はその図の中にある数字や文字などを穴埋めにして使っています。

「他の教材は保存ができなかったり、編集や加工ができないものが多く、資料として利用するのが難しいのですが、解説教材の図版は著作権を気にすることなく授業用資料として使え、自分で編集もできるので重宝しています」と武田先生。

解説教材をそのまま使うだけでなく、編集を加えることで活用の幅も広がります。



▲ 地図に編集を加えています

解説教材の開き方

①先生メニューから「指導教材」⇒「解説教材」をクリック



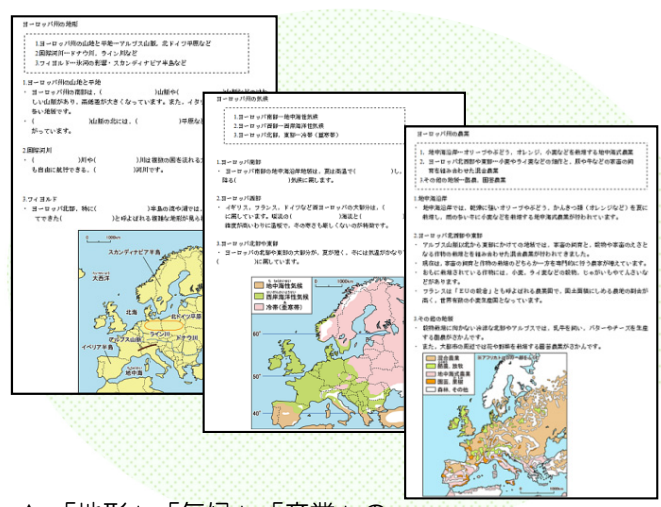
②学年・教科を選び「解説」をクリック



必要な部分をコピーしてWordや一太郎に貼り付けて編集も可能！



● ジグソー学習でのエキスパート活動用資料として



▲ 「地形」「気候」「産業」のテーマごとにまとめられた解説教材

地理の授業では、アフリカやヨーロッパについてジグソー学習を行いました。地形、気候、産業のテーマ別グループに分かれて詳しく調べるエキスパート活動時の参考資料として、解説教材を利用しました。

テーマごとプリントを用意するのは大変ですが、解説教材には必要な資料が揃っているため、テーマに合わせた資料をすぐに準備することができます。

「多くのことを調べるには詳しい資料が必要ですが、解説教材は本当に学習したい内容に絞られているから使いやすいのです」と武田先生。

必要なポイントが絞られているため、覚えることが明確になっています。

社会科担当 武田 秀文 先生のお話

eライブラリの解説教材は教材のデータベースのイメージで、授業の流れをイメージしながら必要なデータを取り出して利用しています。

プリントをゼロから作る手間と、項目を絞る手間が省けるのが一番の利点です。今までは教科書の文章を打ち直したり、インターネットや辞書で調べて打ち直したりしていましたが、その手間もなくなり、時間も短縮できるようになったため、その時間を次の授業準備に充てられるようになりました。

コピー＆ペーストで簡単に編集できるので、図を張り替えたり、元のデータに少し文章を加えたりすることで、より授業のねらいに合わせたプリントを作ることができます。今後も解説教材を使ったプリント集をより充実させ、全ての学年で次年度以降も継続して利用し、教材を蓄積させていきたいと思っています。



武田 秀文 先生